

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

【製造者情報】

会社名：Bona GmbH Deutschland
 住所：Jahnstraße 12, D - 65549 Limburg
 電話番号：+49-6431-4008-0

【輸入者情報】

会社名：株式会社オカベ
 住所：〒939-1701 富山県南砺市遊部151-3
 責任者名：岡部 学 作成者：岡部 学
 電話番号：0763-55-6940 FAX番号：0763-52-4038
 作成：平成25年3月31日
 製品名：Bona R850、R850T (アルミパック)
 製品説明 種類：接着剤
 主な用途：フローリング貼り

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

有害性項目	分類結果	注意喚起語	危険有害性情報
可燃性個体	区分外		
自然発火性固体	区分外		
自己発熱性化学品	区分外		
水反応可燃性化学品	区分外		
酸化性個体	区分外		

健康に対する有害性

有害性項目	分類結果	注意喚起語	危険有害性情報
皮膚刺激性／腐食性	区分3	警告	軽度の皮膚刺激
眼損傷性／眼刺激性	2B	警告	眼刺激性
呼吸器感作性	区分外		
皮膚感作性	区分外		
特定標的臓器／全身毒性（反復暴露）	区分外		
呼吸性呼吸器有害性	区分外		

GHSラベル要素

シンボル：なし

注意喚起語：警告

危険有害性情報： H316 軽度の皮膚刺激

H320 眼刺激

注意書き

[安全対策]

- ・取扱い後はよく手を洗うこと。(P264)
- ・取扱い後はよく眼を洗うこと。(P264)
- ・保護手袋を着用すること。(P280)
- ・保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)

[救急処置]

- ・皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。(P302+P352)
- ・眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
- ・皮膚刺激が生じた場合、医師の診察、手当を受けること。(P332+P313)
- ・眼の刺激が生じた場合、医師の診察、手当を受けること。(P335+P334)

[廃棄]

- ・内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

危険な含有成分：

成分名	CAS	重量%	官報公示整理番号
トリメトキシビニルシラン	2768-02-7	1-3	2-2066
アミノアルキルシラン	13822-56-5	1-5	2-2061

4. 応急措置

- 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合：流水でよく洗い流す。衣類や靴などに付いたときは、すみやかに脱ぎ皮膚を石鹼等で洗浄して流水でよく洗い流す。何らかの異常を感じたときは、直ちに医師の診断を受ける。
- 目に入った場合：できるだけまばたきせず、直ちに大量の流水で15分以上洗い流す。コンタクトレンズは外す。その後、直ちに医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合：無理に吐かせないで暖かいところに休ませ、直ちに医師の診断を受ける。
- その他：使用中、目に異常を感じたり、咳き込んだり、気分が悪くなったときは、直ちに使用を止めてその場から離れ、流眼、うがいをする。その後、直ちに医師の診断を受ける。

いずれの場合も、医師への受診時には製品安全データシートを持参する。

5. 火災時の措置：

- 消火剤 : 水、泡、粉末、二酸化炭素などの一般用消火剤が使用できる。
- 消火方法 : 火災時、着火の可能性があるので周辺火災の場合は速やかに安全な場所に移す。移動が出来ない場合は、風上より容器周辺に散水して冷却する。着火した場合、容器が高温で破裂する恐れがあるので、消火活動には十分な距離をとること。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業では保護具を着用する。

6. 漏出の措置

- 人体に対する注意事項 : 製品が直接人体に触れないよう、ゴム手袋、保護眼鏡等の保護具を着用する。
- 環境に対する注意事項 : 本製品の排水溝、水路、河川、海上等の公共水域への大量の流出は絶対に避ける。漏出物は、乾燥砂、土、その他の不燃性材料を用いて流出を阻止し、残留物を吸着して回収する。密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処理する。
- 除去方法 : 漏出場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
多量の場合は、土砂などで流出防止を図った後、乾燥砂、土、おがくず、ウエスなどに吸着させて密封出来る空容器に回収する。回収後、対象物に残ったものは多量の水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取り扱い : ・作業エリアで喫煙や飲食は厳禁とする。
・作業中、及び作業後は換気をよくすること。
・眼、皮膚または衣類に付けないこと。
・蒸気やミストは極力吸い込まないこと。
・使用後は手をよく洗い、クリームで手入れすること。またうがいを十分に行う。
・誤飲の恐れのある飲料用の容器等には絶対に小分けしない。
- 保管 : ・直射日光、40℃以上、多湿、及び凍結の恐れのある場所を避けて、密閉して保管する。
・密栓をして倒さないで保管する。
・子どもの手の届かないところに保管する。

8. 暴露防止措置

許容濃度：設定されていない

管理濃度：十分に換気すること。通常の換気で十分だが、換気できない場合は有機蒸気呼吸マスクを着用する。

保護具：

- 呼吸器用の保護 : 不要。ただし換気が不良な密閉空間で製品の蒸気濃度が高い場合は、適切な呼吸保護具を着用する。
- 手の保護 : ゴム手袋
- 眼の保護 : 保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護 : スリッパ防止効果の高い安全靴や、帯電防止機能を有する長袖の適切な作業衣を着用する。

9. 製品の物理／化学的性質

物理的状态

- 外観 : 白色ペースト状
- 引火点 : > 100℃
- 比重 (20℃) : ~ 1.51
- 溶媒に対する溶解性 : 水に一部可溶 ほとんどの溶剤に可溶
- 蒸気比重 (空気 = 1) : 蒸気は空気よりも重い

10. 安定性及び反応性

- 安定性／反応性 : 通常の使用条件下では、本製品の安定性は極めて良好である。
- 避けるべき条件 : 火気、熱源、直射日光、40℃以上、多湿、凍結条件下、開放状態
- 避けるべき材料 : 強い酸化剤
- 危険有害な分解生成物 : 特になし

11. 有害性情報

成分名	急性毒性					皮膚 腐食性／ 刺激性	目に対する 重篤な損傷 性／眼刺激性
	経口	経皮	吸入： ガス	吸入： 蒸気	吸入： 粉塵、 ミスト		
トリメキシロニルシラン	区分外	区分2	分類対象外	分類できない	分類できない	区分2	区分2A
アミアルキルアルコキシシラン	区分外	分類できない	分類対象外	分類できない	分類できない	区分1C	区分1

成分名	呼吸器感作性	皮膚感作性	生殖細胞 変異原性	発がん性	生殖毒性
トリメキシロニルシラン	分類できない	区分外	区分外	分類できない	区分外
アミアルキルアルコキシシラン	分類できない	区分外	区分外	分類できない	区分外

成分名	※特定標的臓器／全身毒性 (単回暴露)	※特定標的臓器／全身毒性 (反復暴露)	吸引性呼吸器 有害性
トリメキシロニルシラン	分類できない	分類できない	分類できない
アミアルキルアルコキシシラン	分類できない	分類できない	分類できない

※有害性情報は、化学物質固有のデータであり、含有濃度によって変化するものではありません。

1 2. 環境影響情報

成分名	水生環境有害性（急性）	水生環境有害性（慢性）
トリメチルシリラン	分類できない	分類できない
アミノアルキルシリラン	分類できない	分類できない

※有害性情報は、化学物質固有のデータであり、含有濃度によって変化するものではありません。

* 残留性／分解性

混合物としてのデータがない。

* 生物蓄積性

混合物としてのデータがない。

* 土壌の移動度

混合物としてのデータがない。

1 3. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 下水道以外河川等、公共水域への輩出は絶対に避ける。
 ・一定容器にとりまとめ、廃棄物処理免許を持った処理業者に委託して処理する。
- 汚染容器、包装 : 使い終わった容器は、水で十分に洗ってから処理する。
 国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

- 国内法規制 : なし
 国際規制
 国連番号 : なし
 国連分類 : 国連勧告の定義上、危険物に該当しない。

特別の安全対策

- ・車両等によって運搬する場合、荷送人は運送人に運送注意事項やイエローカードを携帯させる。
- ・輸送前に容器が密閉されているか、又は漏れがないか確認する。
- ・容器の輸送及び運搬は、常にしっかり固定した状態で行い、特にビン又は缶は輸送中に互いに衝突して破損することのないようあらかじめ適当な緩衝物を詰めておく。

1 5. 適用法令

- 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
 化学物質管理促進法（P R T R法） : 該当しない
 労働安全衛生法

通知対象物質	:	該当しない
表示物質	:	該当しない
危険物	:	該当しない
有機溶剤中毒予防規則	:	該当しない
特定化学物質等障害予防規則	:	該当しない
消防法	:	該当しない
危険物船舶輸送及び貯蔵規則	:	該当しない
航空法	:	該当しない
悪臭防止法	:	該当しない
水質汚濁防止法	:	該当しない

16. その他の情報

主な参考文献

- ・独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE） 公表データ
- ・社団法人日本塗料工業会 GHS対応 MSDS・ラベル作成ガイドブック〔混合物（塗料用）〕
- ・社団法人日本塗料工業会 モデルMSDS・モデルラベル事例集〔混合物(塗料用)〕
- ・国際化学物質安全カード（ICSC）

【 注意 】

本データシートの記載内容は、最善の調査に基づいて作成しておりますが、全ての情報を網羅したものではなく、また、記載のデータの評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

混合物に使用している化学製品には未知の有害性が有り得るため、取り扱いには最新の注意が必要です。

当製品安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。